

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔26〕 東京都台東区立まつがや高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人東京援護協会			指定期間	H22.4.1 ~ H27.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	老人福祉部門〔特別養護老人ホーム(3)、ケアハウス(1)、高齢者在宅サービスセンター(6)、居宅介護支援事業所(6)、地域包括支援センター(3)、訪問介護事業所(1)〕他					
(2)類似施設の管理実績	高齢者在宅サービスセンター 5 施設					
(3)経営状況	(23年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入5,028,276,697円、歳出4,862,964,738円、収支差額165,311,959円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区松が谷 4 - 4 - 3					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日～3日を除く)8時30分～17時15分					
(5)規模	延べ床面積 4,671㎡のうち1,297.01㎡ ケアハウス松が谷内 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造地上8階地下2階のうち2階の一部					
(6)人員体制	32名 内訳...事務員(1)、相談員(3)、介護職員(常勤14、非常勤8)、看護職員(常勤3、非常勤2)、栄養士(1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)、介護予防通所介護(送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)(定員35名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	23,840,000	22,800,000	14,280,000	12,347,890	10,800,000
	料金収入等	80,025,000	79,884,000	86,973,000	90,655,110	91,475,000
	管理経費	103,865,000	102,684,000	101,253,000	103,003,000	102,275,000
決算	委託料	23,840,000	22,800,000	14,280,000	12,334,790	10,800,000
	料金収入等	76,644,963	87,947,878	87,044,310	94,777,459	87,726,088
	管理経費	98,975,806	117,704,181	102,621,667	101,969,339	95,442,961
	収支	1,509,157	-6,956,303	-1,297,357	5,142,910	3,083,127
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	
開館日数	日	310	311	311	312	
定員	人	35	35	35	35	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(25年度)	21年度	22年度	23年度	
利用率	%	90.0	87.6	85.3	88.4	
利用者数	人	10,500	9,537	9,290	9,651	

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み

毎日の食事やプログラムにおいてアンケートを実施し、利用者のニーズに応じたサービスを提供している。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。
 2：協定等の水準どおりである。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。
 0：協定等の水準を下回っている。
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[-]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[2]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.4]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[3]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数の目標達成	[3]		
(4)歳入歳出 平均 [2.3]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)経費縮減のための取組み	[3]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	利用者のニーズに応じたサービスを提供し、良好な事業運営が行われている。
(2)施設の維持管理	A	経年劣化に伴う修繕が増加している中で、迅速な対応により適切な施設管理が行われている。
(3)利用者の満足度	S	利用者満足度調査の評価は概ね良好である。また、送迎エリアの拡充が利用者数の増加につながった。
(4)歳入歳出	S	予算は概ね適切に執行されており、管理経費の縮減が図られた。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

良好	利用者のニーズをサービスに反映しながら、適切な事業運営が行われており、利用率及び利用者数も増加している。今後も引き続きサービスの向上に努め、利用率の増加を図っていく。
-----------	---

11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応

利用者のニーズに沿った施設運営が行なわれており、利用者の満足度も概ね良好である。今後も引き続き収支の改善に取り組んでいく必要がある。